

# 海外ではどのようなように食文化を継承しているのか。

ユネスコ無形文化遺産に登録された、各国の活動・取り組みをご紹介します。



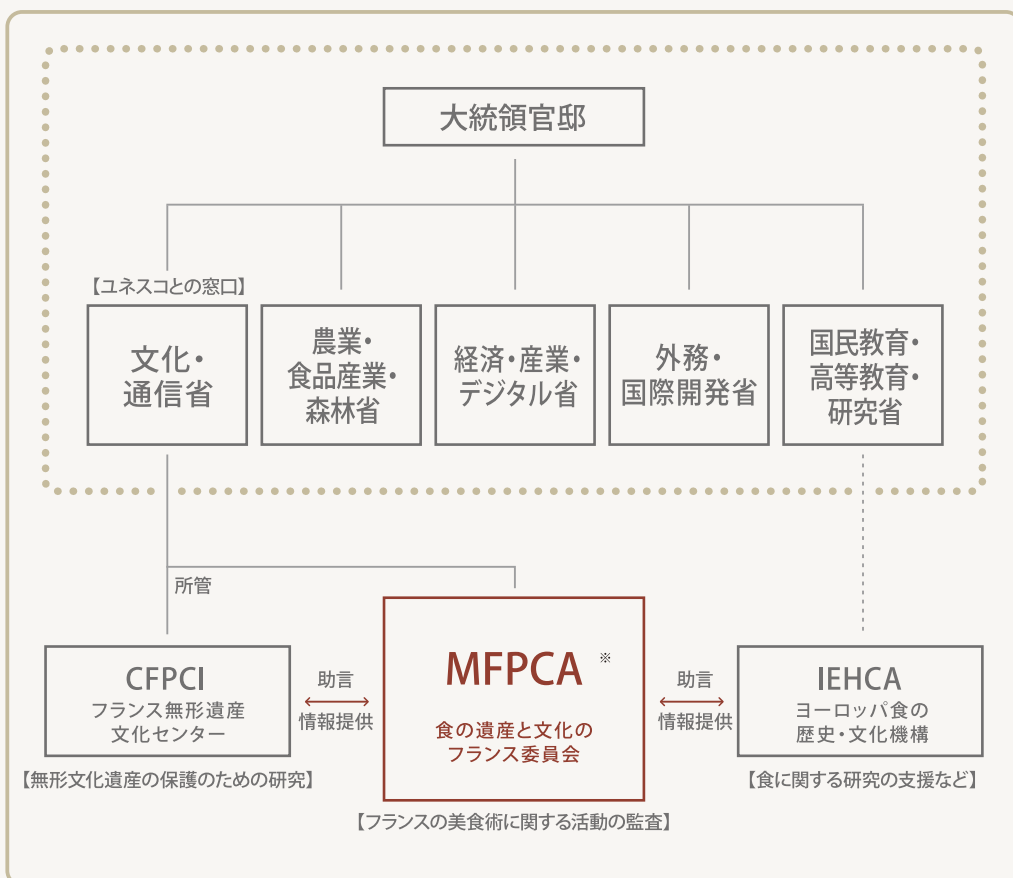
## 「フランスの美食術」の事例

「フランスの美食術」は、結婚や出産・誕生日などの節目の日に、家族や友人とテーブルを囲んで祝う伝統的な食文化。豪華さよりも、みんなで食事を楽しむことを大切にしています。

この食文化の保護・継承活動に取り組んでいるのが、文化・通信省の傘下にあるMFPCA（食の遺産と文化のフランス委員会）という組織です。

MFPCAは、子どもや高齢者を対象とした食育や、国内への情報発信、美食術に関する施設の設定など、広く継続的に活動しています。またフランスでは、各省・各団体が、独自の目で継承活動を行います。

たとえば、農業・食品産業・森林省では、年に1回、「味覚の1週間」と呼ばれる強化週間で、子どもたちの味覚を育てるための様々な取り組みを行っています。



※ユネスコ無形文化遺産登録上の保護・継承措置の責任団体



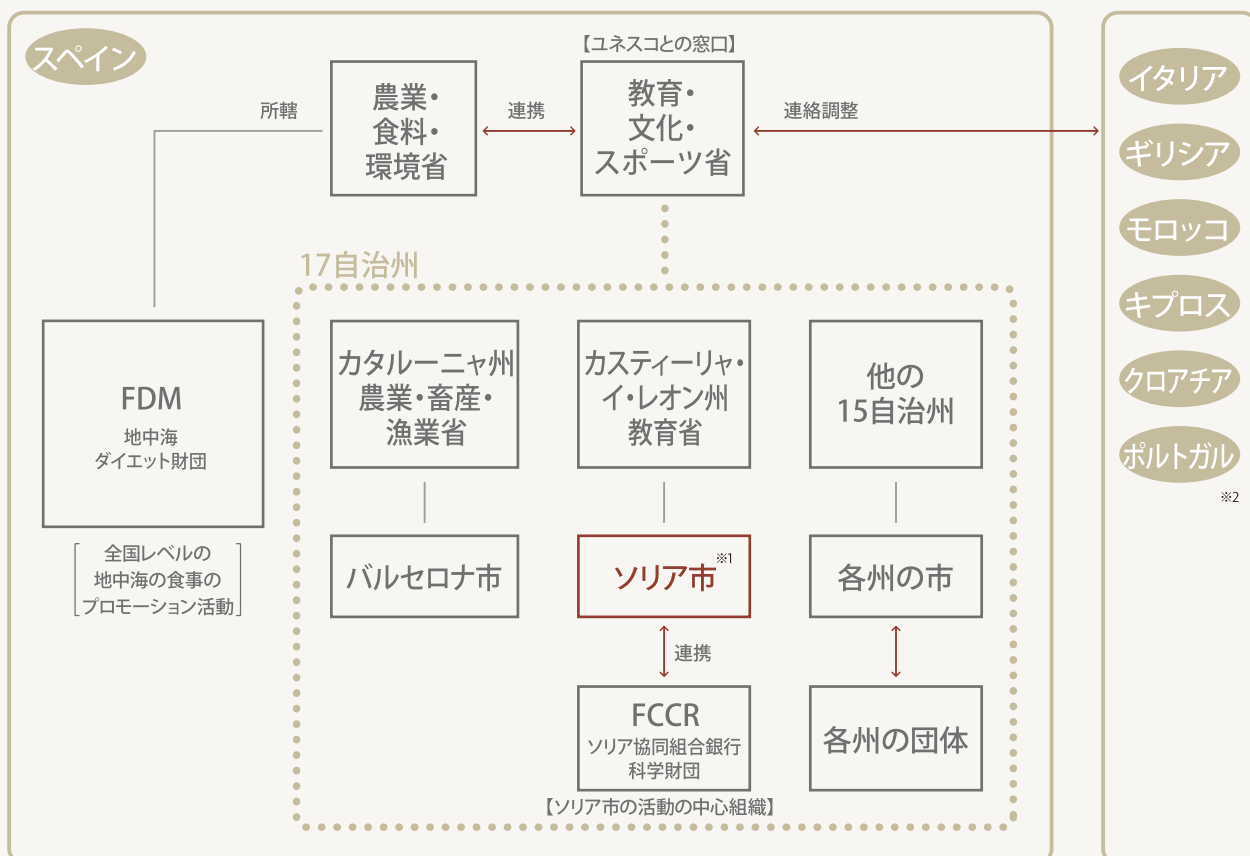
# スペイン「地中海の食事」の事例

「地中海の食事」は、国や土地に関係なく、地中海沿岸の気候と土地から生まれた、食材・料理・文化などを広く共有する食文化です。無形文化遺産の登録にあたっては、スペイン、イタリア、ギリシア、モロッコ<sup>※2</sup>が共同で実施。保護・継承活動は、各国ごとの解釈で行っています。

スペインでは、全国的な活動は農業・食料・環境省傘下の地中海ダイエツト財団が中心となって展開。自治州ごとの活動はそれぞれが独自に取り組んでいます。

たとえば、カスティーリャ・イ・レオン州のソリア市。ユネスコの登録に対応した継承活動として、住宅区画や通りに「地中海の食事」にちなんだ名前をつけるなど、町ぐるみの活動を行っています。

さらに、その傘下の FCCR（ソリア協同組合銀行科学財団）は、小学校で「地中海の食事」を題材にした歌や踊り、スピーチなどの授業を推進。子どもたちが「地中海の食事」を身近に感じる機会をつくっています。



※1 ユネスコ無形文化遺産登録上の保護・継承措置の責任団体

※2 スペイン・イタリア・ギリシア・モロッコ4ヶ国の共同提案により、2010年ユネスコ登録。2013年、キプロス・クロアチア・ポルトガルが追加登録。

# 和食文化を国民全体で継承するため、 新たな活動が始まっています。

## 一般社団法人和食文化国民会議のご紹介

和食文化を大切に思う全国の方々の力を集結し、和食文化を次世代へ伝える国民運動を展開するため、日本の食を支える食品メーカーなどの企業、料理人、研究者、地域の食文化に関する団体、調理学校、個人、地方自治体など、誰もが参加できる「一般社団法人和食文化国民会議」(略称：和食会議)が、平成27年2月に設立され4月から本格的に活動します。

### 〈本格稼働後の和食会議の活動〉

- 和食文化に関する全国的な調査・研究や次世代への和食文化継承を促進する教材の作成
- 和食文化に関する全国の情報の集約・発信、和食・郷土食の体験や、地域で和食を食べる活動の推進
- 和食の技・知恵の実演による和食給食等の推進、和食文化の保護・継承に貢献した方の顕彰
- 和食文化の保護・継承に向けた全国の会員等の交流・連携の推進など

全国の和食文化に関心を持つ方、和食文化を次世代につなぐ活動をされている方、これから活動したいと思っている方などを、広く会員として募集しています。

和食会議

で  
検索

<http://washokujapan.jp/>

## 「和食」の保護・継承に向けた検討会

開催期間 平成26年11月～平成27年3月

委員 熊倉 功夫(静岡文化芸術大学学長)(座長)  
東四柳 祥子(梅花女子大学食文化学部専任講師)  
溝上 宏(株式会社NKB 取締役)  
笠原 将弘(賛否両論オーナー兼料理人)

村田 吉弘(株式会社菊の井 代表取締役)  
山口 範雄(味の素株式会社 代表取締役会長)  
民輪 めぐみ(「料理王国」編集長)

## 「各種調査概要」

### ■文献調査

228の書籍、レポート、記事などを分析

### ■和食会議アンケート調査

調査対象：全国の「和食会議」メールマガジン登録者

調査方法：インターネットによるアンケート

調査期間：平成26年12月15日(月)から平成27年1月16日(金)まで

### ■海外調査

調査対象：フランス(ユネスコ無形文化遺産に登録されている「フランスの美食術」の政府機関・民間団体等)

スペイン(ユネスコ無形文化遺産に登録されている「地中海の食事」の政府機関・民間団体等)

調査方法：訪問ヒアリング

調査期間：平成27年1月12日(月)から1月16日(金)まで

### ■三世代における意見交換会

実施地域/実施日：神奈川県横浜市/平成27年1月17日(土)、栃木県下野市/平成27年1月18日(日)、

長崎県長崎市/平成27年1月23日(金)、山形県鶴岡市/平成27年1月23日(金)

意見交換対象者：孫のいる主婦、子育て中の主婦、学生の三世代(各地域計6名)と料理人(各地域1~2名)

後援：山形新聞社、下野新聞社、神奈川新聞社、長崎新聞社、全国地方新聞社連合会